

北海道芽室町における基本計画の概要

平成29年9月29日同意
平成31年3月25日変更同意
令和4年3月18日変更同意

計画のポイント

芽室町の平成27年度農業産出額（耕種）は170億円で北海道第4位であり、中でもスイートコーンは作付面積・収穫量ともに日本一を誇っている。また、北海道十勝を代表する主要畑作4品目である小麦・馬鈴薯・てん菜・豆類は、バランスの取れた輪作体系を確立しており、これらの収穫量も芽室町は全国的に上位にある。畜産においても全国、全道平均を上回る大規模な経営が展開されている。

こうした地域特性を背景に、大型の農畜産物加工工場が集積しており、食料品製造業の出荷額は、道内町村第3位となっている。

また、物流面では、北海道横断自動車道等との接続といった交通インフラの優位性や、札幌圏並びに苫小牧港、釧路港及びオホーツク圏との接続点である位置的な優位性があり、流通関係企業が集積している。

これらの地域特性を活かし、付加価値の高い商品の製造・販売を更に推進し、地域経済の稼ぐ力の増加を目指す。

促進区域

北海道芽室町

経済的効果の目標

1事業所当たり50百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を8件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.8倍の波及効果を与え、促進区域で720百万円の付加価値額創出を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑧のいずれか）】

- ①【地域の特性】芽室町の北海道横断自動車道等の交通インフラ
【活用戦略】食品製造
- ②【地域の特性】芽室町の北海道横断自動車道等の交通インフラ
【活用戦略】農林水産
- ③【地域の特性】芽室町の生産量日本一のスイートコーン等の農畜産物の特産物
【活用戦略】食品製造
- ④【地域の特性】芽室町の食料品製造業の産業集積
【活用戦略】食品製造
- ⑤【地域の特性】芽室町の流通関係企業の産業集積
【活用戦略】食品製造
- ⑥【地域の特性】芽室町の流通関係企業の産業集積
【活用戦略】農林水産
- ⑦【地域の特性】芽室町の北海道横断自動車等の交通インフラ
【活用戦略】物流
- ⑧【地域の特性】芽室町の生産用機械器具製造業等の産業集積
【活用戦略】成長のものづくり

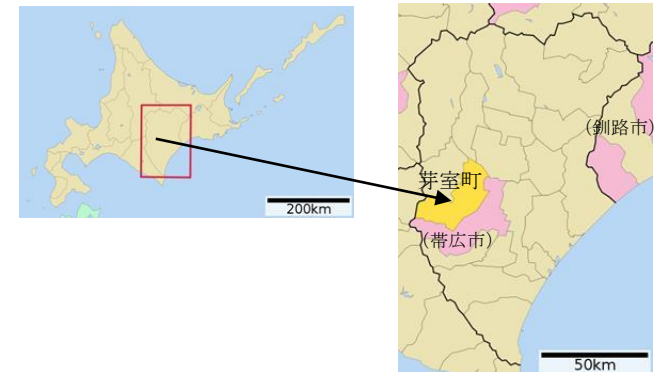
【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,920万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：2%以上増加
- 雇用者数：1%以上増加
- 雇用者給与等支給額：6%以上若しくは600万円以上増加

《促進区域図》



制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置
- ・北海道産業振興条例に基づく助成措置
- ・研究機関や支援機関が有する分析・解析や技術情報の情報提供
- ・町内企業動向データの公開
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・新工業団地の配置

地域経済牽引支援機関

（公財）とかち財団、（株）北海道銀行

計画期間

計画同意の日(平成29年9月29日)から令和5年度末日、又は、新基本方針に基づいて、令和5年度末日までに改めて新基本計画を作成する場合は、当該新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで